

令和元年度

# 病院指標



社会福祉法人 富山県社会福祉総合センター  
富山県リハビリテーション病院・  
こども支援センター

# 病院概要・施設基準等

## ◇診療科（令和2年4月1日現在）

リハビリテーション科、内科、脳神経内科、整形外科、小児科、泌尿器科、精神科、脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科

【専門外来】 ボツリヌス、シーティングクリニック、嚥下、糖尿病、甲状腺、腎臓・高血圧、パーキンソン病、非侵襲的脳刺激治療、リウマチ、手足の外科、高次脳機能、てんかん、こどもの心

## ◇病床数

232床（回復期リハビリテーション病棟100床、一般病棟50床、障害者施設病棟82床）

## ◇施設基準

【基本診療料】 回復期リハビリテーション病棟入院料1、体制強化加算1、地域一般入院料3、障害者施設等入院基本料10対1、入院時食事療養Ⅰ、診療録管理体制加算2、特殊疾患入院施設管理加算、看護配置加算、看護補助加算1、療養環境加算、重症者等療養環境特別加算、医療安全対策加算1、感染防止対策加算2、入院退院支援加算1（入院時支援加算、地域連携診療計画加算）、認知症ケア加算2、データ提出加算2、病棟薬剤業務実施加算1、排尿自立支援加算、後発医薬品使用体制加算2、歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準、歯科外来診療環境体制加算

【特掲診療料】 糖尿病透析予防指導管理料、小児運動器疾患指導管理、外来排尿自立指導料、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料1、持続血糖測定加算及び皮下連続式グルコース測定、検体検査管理加算Ⅰ、脳波判断料1、ヘッドアップティルト試験、神経学的検査、CT撮影及びMRI撮影、脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ、運動器リハビリテーション料Ⅰ、呼吸器リハビリテーション料Ⅰ、摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下支援加算、障害者リハビリテーション料、がん患者リハビリテーション料、医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術、胃瘻造設術時嚥下機能評価加算、クラウン・ブリッジ維持管理料

## ◇施設認定

日本リハビリ医学会研修施設、日本整形外科学会研修施設、日本神経学会准教育施設、厚生労働省臨牀研修施設、日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設・実地修練認定教育施設、日本栄養療法推進協議会NST稼働施設

## ◇職員数（令和2年4月1日現在 388名）

医師18名（リハビリ科5名、内科1名、整形外科3名、脳神経外科1名、小児科6名、精神科1名、歯科1名）、看護師158名（認定看護師：感染管理1名、脳卒中リハ看護1名、摂食・嚥下障害看護1名、認知症看護1名、回復期リハ看護師7名）、薬剤師8名、臨床検査技師5名、放射線技師5名、臨床工学士1名、管理栄養士7名、療法士110名（理学療法士46名、作業療法士41名、言語聴覚士23名）、社会福祉士15名、精神保健福祉士1名、公認心理師8名、児童指導員4名、保育士18名、研究員1名、歯科衛生士1名、その他職員28名

# クリニカルインディケーター（令和元年度）～富山県リハビリ病院の医療的指標～

## ◇入院

項目	病院全体	回復期病棟	一般病棟	障害者病棟	指標のかんどころ
入院患者延数	72,876人	35,386人	16,399人	21,091人	患者の属性・疾患別割合は右記に表示（※図1、2）
新入院患者数	1,016人	485人	393人	138人	
新退院患者数	1,016人	499人	379人	138人	
病床利用率	89.3%	96.7%	89.6%	74.9%	設置病床が、どの程度効率的に稼働しているかを示す指標
平均入院日数	60.2日	73.1日	43.2日		入院から退院までの平均日数
1日当たりの医療費	33,493円	42,346円	26,362円	24,199円	患者1人1日当たりの診療報酬請求額（自己負担金額とは異なります）

## ◇外来

項目	病院全体	リハビリ病院	こどもセンター	指標のかんどころ
外来患者延数	79,695人	36,058人	43,637人	新規外来患者数
初診患者数	4,105人	2,373人	1,732人	
再診患者数	75,590人	33,685人	41,905人	
1日平均外来患者数	332.1人	150.2人	181.8人	外来患者延数÷診療実日数
専門外来延患者数	8,102人	ボツリヌス175人、シーティング13人、嚥下158人、糖尿病1,861人、甲状腺258人、腎臓・高血圧775人、パーキンソン病251人、非侵襲的磁気刺激74人、リウマチ156人、高次脳機能311人、子どもの心4,070人		
1日当たりの医療費	9,571円	11,328円	8,119円	患者1人1日当たりの診療報酬請求額（自己負担金額とは異なります）

◇部門別

	項目	全体	指標のかんどころ
リハビリ	1日平均リハビリ単位数	(回復期病棟) 7.1単位	1日当たりのリハビリ単位数(1単位=20分)
	ADLの改善	(回復期病棟) 27.3点	FIM(食事・移動・排せつなどの日常生活動作を評価した点数)の入院時点数と退院時点数の差
回復期病棟	重症患者受入率	41.0%	日常生活自立度の低い患者・医療処置が多い患者を受け入れた割合
	重症患者改善率	74.8%	上記のうち高い改善が認められた患者の割合
	在宅復帰率	82.9%	在宅へ退院した患者の割合
手術	手術件数	(入院) 173件 (外来) 99件	手術室で実施された件数
地域連携	紹介入院患者数(率)	635人(62.1%)	他医療機関及び施設から紹介を受けた患者数
	地域連携パス受入数	279件	(脳卒中) 186件 (大腿骨骨折) 93件
	県外入院患者数(率)	31人(3.1%)	県外在住者の当院への入院件数
薬剤訪問	院外処方箋発行率	47.8%	病院外の調剤薬局で薬剤を受け取るために発行される処方箋の発行割合
	後発医薬品採用率	34.8%	当院採用の963品目309中品目
	後発医薬品数量シェア	84.9%	当院の使用薬剤数量のうち、後発医薬品が占める割合
	薬剤管理指導件数	6,526件	入院患者の薬歴管理や服薬指導を行った件数
栄養	栄養食事指導件数	(入院) 452件 (外来) 595件	栄養状態改善のための、栄養や食生活に関する助言・指導件数
	嚥下造影(VF)検査件数	310件	食べ物の飲み込みの機能を、レントゲンで評価する検査
医療安全	ヒヤリハット報告件数	783件	重大な災害や事故には至らないものの、直結してもおかしくない一歩手前の事例の報告件数
	転倒転落事故発生件数	295件	医療行為とは直接関係しない、病院内で発生した転倒・転落事故の発生件数
院内感染	院内感染発生件数(率) (発生件数:新規MRSA)	25件(0.34%)	院内で、新たに細菌(MRSA)に感染した件数
	新規褥瘡患者発生率	8人(0.34%)	院内で、新たに褥瘡(床ずれ)が発生した患者数
その他	実習生受入数	(看護師) 176人 (療士) 17人	看護・リハビリの教育施設から受け入れた実習生数
	患者・家族教室	61回	糖尿病教室(一般参加自由)、リハビリ家族教室、高次脳機能障害家族教室等
	県民公開講座	1回	嚥下障害の看護・介護教室
	ご意見・苦情報告	54件	院内に設置した「ご意見箱」に寄せられた要望・苦情等の件数
	研究発表・投稿	108件	職員が行った研究結果を、院外等で発表したり医療関係誌に投稿した件数
	カルテ開示	35件	患者からの請求により、カルテを開示した件数

図1. 患者属性(退院患者)

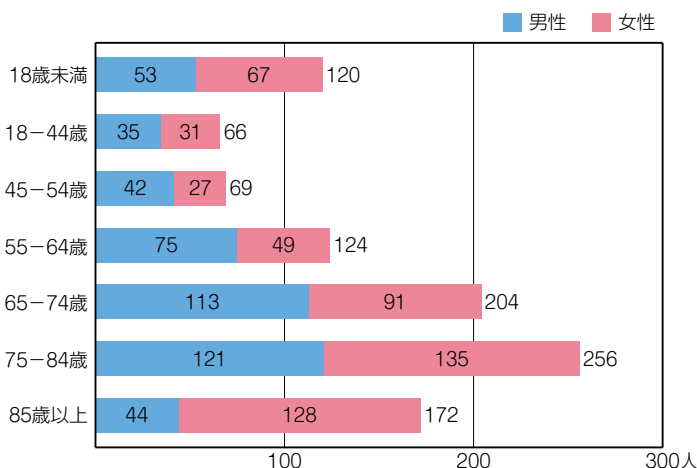
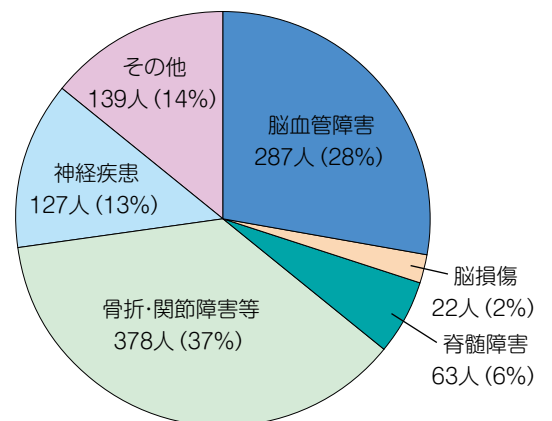


図2. 疾患別割合(退院患者)

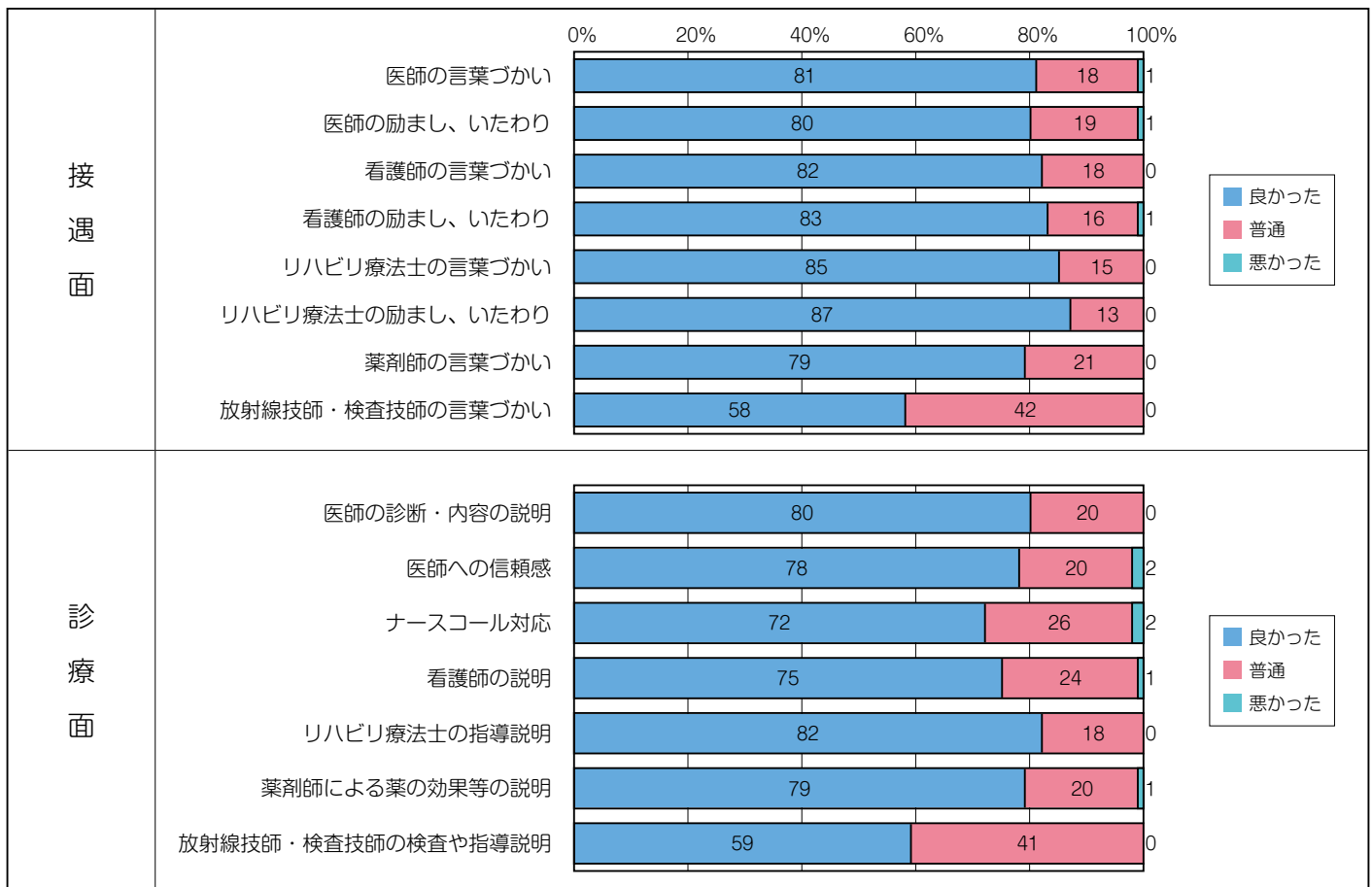




# 令和元年度 接遇アンケート結果

◇調査期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日

回答者数：167名〈入院部門〉



## 当院の一押しキーワード

### 回復期リハビリテーション

認定者13名（看護師7名、療法士6名）  
質の高いケアの提供

### 特徴的なリハビリテーション

ロボットを使用した訓練、自動車運転シミュレーター訓練等、早期在宅復帰への効果的訓練

### ボトックス治療

眼瞼痙攣、顔面痙攣、痙性斜頸、ジストニア、  
上下肢痙縮等の症状緩和のための注射療法

### 摂食嚥下障害評価診断

嚥下造影検査・嚥下内視鏡検査

### 高次脳機能障害支援

厚生労働科学研究費補助金事業普及啓発事業を実施

### 経頭磁気刺激治療

片麻痺、半側空間無視、失語等に対する機能回復を促進

### 手足の外科外来・リウマチ外来

専門医2名体制で治療、手術、リハビリテーションを実施

### 整形外科手術

骨折、小児の先天性奇形・骨障害等に対する手術

### てんかん治療

てんかんに対する薬物療法、脳波検査等を実施



### <案内図>

### 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

〒931-8517

富山県富山市下飯野36番地

TEL (076) 438-2233(代)

FAX (076) 437-5390

<http://www.toyama-reha.or.jp>